

[優 秀 賞] スニップ疾患解析ソフト「スニップアライズ」

株式会社 ダイナコム

〒297-0026 千葉県茂原市茂原643 鈴木ビル1F

TEL.0475(25)8282

DNA配列に散らばるSNP（スニップ）が、生活習慣病や癌などの疾患と関連があることがわかってきた。これらの疾患をスニップ疾患と呼び、DNAレベルでの研究が進められている。具体的には、血

液検査で得られるスニップを複数の被験者のデータから統計的にハプロタイプ（遺伝パターン）を推定する方法がとられるが、この推定演算量はスニップ数が多くなると2のべき乗で計算量が増加する。わずか20個のスニップデータのハプロタイプを計算する場合でも、100万個の組合せの中から患者のデータにフィットするハプロタイプの「組」を選び出す計算が必要となる。この推定計算を従来のソフトの980倍と大幅に性能を向上させたことが最大の特長。対応スニップ数も30個と従来の20個から大幅に性能を向上させた。

SNP疾患関連解析ソフト
SNPAlyze[®] Ver.2.1

SNPAlyze(スニップアライズ)は、膨大なSNPデータに統計処理を施し、遺伝子性疾患のマーカーとなるSNPの検出、および疾患感受性遺伝子を同定することを目的としたデータマイニングソフトです。

- 複数のフォーマットのファイルからデータインポート
- ハーディワインベルグ平衡の検定
- SNPと疾患とのケースコントロール研究
- 複数の尺度を用いたSNP間の連鎖不平衡解析
- EMアルゴリズムを用いたハプロタイプの推定
- ブートストラップ法による解析結果の信頼性評価

DYNACOM 株式会社 ダイナコム
http://www.dynacom.co.jp/
e-mail: info@dynacom.co.jp

相の推定
ハプロタイプ頻度と各検体の
ディプロタイプ形を表示

連鎖不平衡解析
SNP間の連鎖不平衡を
グラフィカルに表示